



事前研修報告書の プレゼンテーション

モンゴル経営者連盟 労働関係部専門官 - エンクジン. B

モンゴル経営者連盟

モンゴル経営者連盟（MONEF）は、1990年9月29日に35の民間企業経営者が自主的に加盟して設立された、独立した民間の会員組織である。当初は民間企業経営者連盟として知られていたが、1998年に名称を変更した。MONEFの使命は、経営者の利益を擁護し、モンゴルの民間部門の発展を支援することである。MONEFは全国的な組織で、60の地区に代表者を擁する21の地域団体と、41の職能団体、12の業界団体が加盟している。MONEFは、製造業、建設業、運輸業、銀行業、保険業、サービス業など約8,100の企業を代表している。

MONEFは、労働問題に取り組むために他の経営者団体との国際協力を促進するとともに、必要な情報、訓練、コンサルティングを組合員に提供するという重要な役割を果たしている。幅広い労働問題に取り組むモンゴル唯一の組織として、MONEFは国の意思決定、特に全国三者委員会における経営者の主要な代表としての役割を果たしている。MONEFの使命と目的を支持する国内外の経営者に加盟の門戸を開いている。

モンゴル経営者連盟

概要

設立：1990年9月29日。当初の名称は民間企業経営者連盟

- ・ 会員数：以下を含むモンゴル全土の約8,100の企業
 - ・ 21の地域経営者協会
 - ・ 60の地区代表
 - ・ 41の職能団体
 - ・ 12の業界団体

使命と目的

- ・ 経営者の利益と民間部門の発展を擁護する
- ・ モンゴル企業の持続可能な成長を促進する
- ・ 会員に以下のような重要な支援サービスを提供する
 - ・ 規制変更に関する情報と最新情報
 - ・ 研修および能力開発プログラム
 - ・ ビジネスおよび労働問題に関するコンサルティング

主な機能と役割

政策への影響力：特に労働問題に関する全国三者委員会など、全国レベルの意思決定において経営者の意見を反映する

国際的パートナーシップ：労働基準や経済的課題に取り組むため、世界の経営者団体と協力する

会員サービス：

- ・ 業界の動向や規制に関する重要な見識を共有する
- ・ 競争力強化のための助言サービスで企業を支援する

加盟資格：

MONEFの使命と価値観に賛同するモンゴルの国内外すべての経営者が加入できる

モンゴル経営者連盟

労使関係（IR）の職務

1. 使用者の権利擁護

- ・ 労働法規に関する議論において使用者を代表する。
- ・ 全国三者委員会に参加し、使用者の視点が政策決定に含まれるようにする。

2. 労働紛争の解決

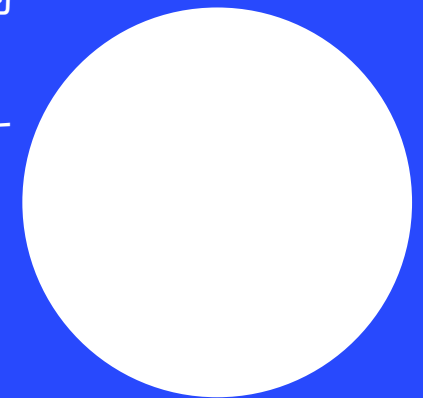
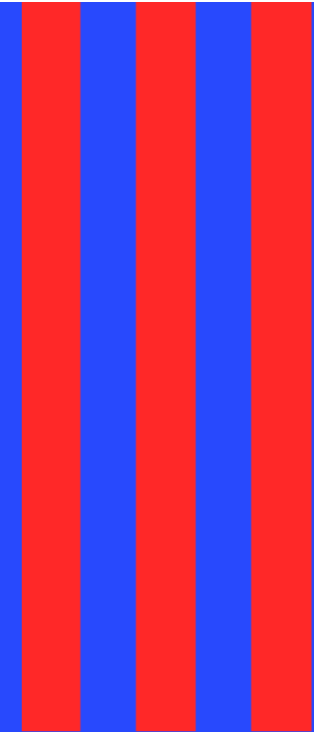
- ・ 紛争解決戦略や交渉で組合員を支援し、調和のとれた労使関係を促進する。
- ・ 国内および国際労働基準の遵守に関するコンサルティングを提供する。

3. 国際機関との協力

- ・ 世界の使用者団体と協力して労働および労使関係の問題に取り組み、国際的なベストプラクティスをモンゴルにもたらす。
- ・ 労働基準を強化し、部門間の労使関係を改善するためのプログラムを開発する。

4. 情報と政策の更新

- ・ 労働規制、賃金基準、雇用慣行の変更について組合員に情報を提供する。
- ・ 法改正が使用者に与える影響に関する分析を提供する。



モンゴル経営者連盟

人事管理（HRM）の職務

1. 教育研修

- ・ 従業員の能力向上のための能力開発プログラムを提供する。
- ・ 会員組織向けに、人事のベストプラクティス、法令遵守、労働者の権利に関する研修を実施する。

2. コンサルティングサービス

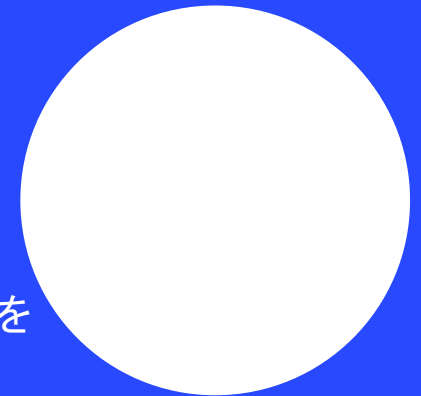
- ・ 人事コンサルティングを提供し、企業の効果的な人事管理を支援する。
- ・ 人事方針、採用慣行、業績管理システムの開発において会員組織を支援する。

3. 調査とデータ共有

- ・ 人事動向、従業員維持、労働力管理に関する調査を実施し、共有する。
- ・ 業界特有の雇用慣行に関するデータを収集・発信し、会員が十分な情報に基づいた人事上の意思決定を行えるようにする。

4. 従業員との関わりとエンゲージメント

- ・ 生産性を向上させるため、公正な職場慣行と従業員エンゲージメント戦略を推進する。
- ・ コンフリクトマネジメントや良好な労使関係の育成について助言する。



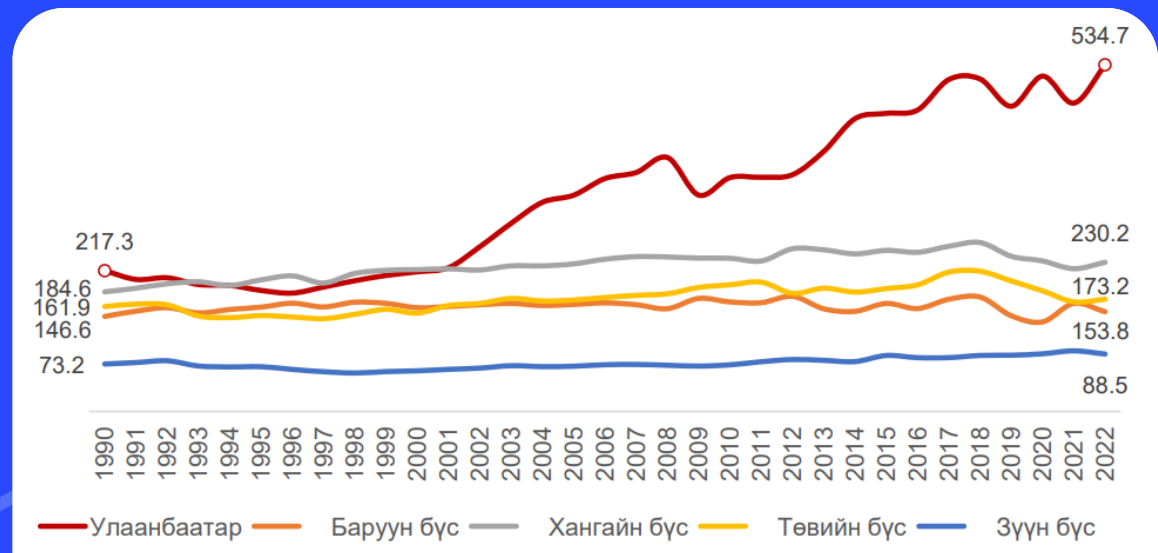
モンゴルの労働条件

2023年末までに、モンゴルの従業員数は118万人に達し、そのうちウランバートルの従業員数は53万4,700人である。1990年以降、農村部の従業員数は大きくは増加していない。例えば、1990年には東部地域の従業員数は7万3,200人であったが、2023年には8万8,500人である。一方、ウランバートルの従業員数は過去30年間で2.5倍に増加した。

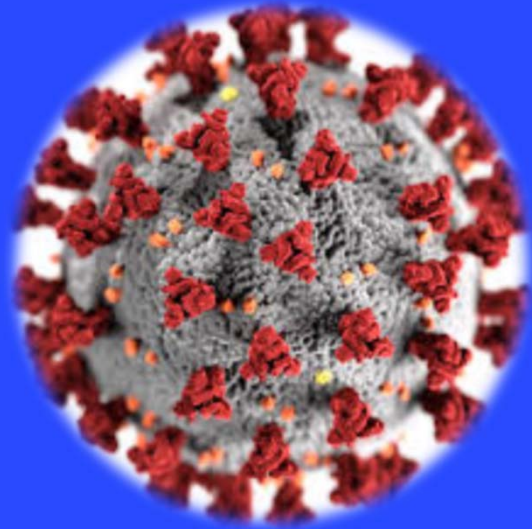
ウランバートルはモンゴルの国土の0.3%を占めるが、総人口の47.6%が住んでいるため、人口が集中しすぎている。その結果、社会経済、都市計画、人々の健康、環境に多くの悪影響を及ぼしており、その1つが市内の交通渋滞の問題である。

ウランバートルに移住する主な理由は、仕事を得て収入を増やすこと、高等教育を受けること、医療サービスや生活環境を改善することなど、人々のニーズに関連している。したがって、地方の発展を支え、インフラを整備し、バランスの取れた地域開発を保証し、地方における良好な生活環境を作り出すことによって、地方で働くことへの関心を高める必要がある。

- ・現在の労働力不足は、人口統計学的要因に根ざしている。1991年から2005年にかけて、モンゴルは非常に出生率の低い時期を経験しており、その間の出生数は年平均4万5,000人から5万人にとどまっている。これは、過去30年間の年間平均出生数6万5,000人を大幅に下回り、毎年1万5,000~2万人ずつ減少していることになる。
- ・この16年間で、総出生数は約24~32万人減少した。1990年から2005年の間に生まれた人々は現在18歳から33歳で、今日の労働力の中核を占めている。つまり、この少子化時代に生まれた世代が労働市場に参入し、労働者不足を招いているのである。



新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が モンゴルの労働市場と経済に与える影響



失業

モンゴル企業への影響：パンデミックとそれに関連する規制に対し、モンゴルの企業は以下のような様々な措置を講じた。

46%が従業員の労働時間を短縮

35%がリモートワークを導入

19%は業務に変更を加えなかった。

賃金

賃金の調整：パンデミックは賃金にも影響を与えた。

63%の企業が賃金を据え置いた。

37%の企業が賃金を引き下げた。

雇用の喪失：この調査では、次のことも判明した。

調査対象となった企業の33%が、一時的または恒久的に約6,000人の雇用を削減しなければならなかった。

COVID-19の流行はモンゴルの労働市場に大きな影響を与え、多くの労働者の失業率の上昇、労働時間の短縮、賃金カットにつながった。

物価の高騰は市民の購買力を著しく低下させ、それによって正規部門から非正規部門への移行に対する関心が高まっている。2022年現在、21万5,000人の国民が非農業インフォーマル・セクターで働いており、これは2021年比で20.9%（3万7,300人）、2019年比で10.3%（2万100人）の増加である。

2010年以降、非農業部門の非正規雇用は全国で40%増加し、21万5,400人に達した。ウランバートルでは80%増加し、12万4,300人に達している。このうち77%が卸売・小売業、製造業、建設業、運輸業、倉庫業に従事している。

COVID-19の世界的流行は労働分野に多くの変化をもたらしたが、その1つがリモートワークである。この流れはモンゴルにも入ってきており、2021年に労働法が改正され、国家大会議（Great Ikh Hural）（モンゴルの議会）によって承認された。これを受け、リモートワークに関する新たな規定が導入され、現在では企業に広く採用されている。

モンゴルの労働条件

モンゴルの人口の大部分が首都ウランバートルに住み、働いている。その結果、交通量が多く、人々のワークライフバランスに大きな影響を与えている。

COVID-19の流行後、私たちは徐々にリモートワーク文化に適応しつつある。その結果、従業員のワーク・ライフ・バランスに好影響をもたらしている。

2023年、MONEFとAOTSは共同で、40社以上の雇用主代表を対象に「ワーク・ライフ・バランス」に関する講習会を実施した。さらに、私たちが協力している国際労働機関など他の組織も、ワーク・ライフ・バランスに関する雇用主と従業員の考え方や態度を改善するための計画を策定する上で、私たちと協力する意向を表明した。

1990年以降、農村部では従業員数が大幅に増加していないのに対し、ウランバートルでは2.5倍に増加している。ウランバートルに移住する主な理由は、仕事を得て収入を増やすこと、高等教育を受けること、医療サービスや生活環境を改善することなど、人々のニーズに関連している。したがって、地方の発展を支え、インフラを整備し、バランスの取れた地域開発を保証し、地方における良好な生活環境を作り出すことによって、地方で働くことへの関心を高める必要がある。



ご清聴ありがとうございました

モンゴル経営者連盟

労働関係部専門官 - エンクジン. B

Enkhjin@monef.mn

